

もくじ

1. だいくとおにろく 2
2. ももたろう16
3. ねずみのよめいり36
4. いのちのろうそく60
5. かもとりごんべえ88
6. ききみみずきん 104
7. きんたろう 122

だいくとおにろく

げんさく： にほんのむかしばなし

イラスト： hori

へんしゅう： イエローボードプロジェクト

すると そのとき、かわのなかから、
いっぴきの おにが すがたをあらわしました。
おおきなからだに、にほんの つの。
みみまでさけた くちには、
するどいきばが はえています。

「おい、おまえ！ ここは おれのなわばりだ。

ここに なにをしにきた！」

「ひえ～、た、たすけてくれ～！

おいら ただ たのまれて、

このかわに はしをかけにきただけだ。

おねがいだから みのがしてくれ～・・・」

「このかわに はしをかけるだと？ そうだなあ・・・

よし、にんげん。おれが おまえのかわりに、

ここに はしをかけてやろう」

「え、ほ、ほんとうですか！」

「ただし そのかわり、おまえのかおに

ついて、まんまるい めだまをふたつ、

おれが もらってやる。

いいか、やくそくだぞ！」

おには そういうと、

かわのなかに もぐっていきました。



「い、いやだ・・・おれはまだ しにたくねえよ～」
「・・・いや、まだ おまえさんのばんじゃ ないよ。
それより どうだい。おれと くんで、
ひとつ かねもうけしてみるきは ないか？」
「かねもうけ?・・・いったい どういうことだ」
「いいか、おれのすがたは、ほかの やつには みえん。
おれが びょうにんの『あしもと』に すわったら、
そいつは もうたすからない。だが、おれが
びょうにんの『まくらもと』に すわったら、
そいつの びょうきは かならず よくなる」
「そ、そうか。びょうきが なおるか なおらないかが
わかれば、それをりようして、
かねもうけが できるってわけか」
「そういうことだ。
おまえさん、なかなか あたまのまわるやつだな。
よし、まず ためしに、あすの あさいちに、
むらの じろべえのいえに いけ」
「わかった。おれに まかせてくれ」

はなしが おわると、しにがみは
まるで けむりのように きえてしまいました。



あるひ、となりのもりの たいしょうである
『くま』が、きんたろうに しょうぶをいどみに
やってきました。

くまは とてもつよくて、ほかのもりの
どうぶつたちからも おそれられていました。

「はっけよーい、のこった！」

さるのぎょうじの かけごえで、
きんたろうと くまが とっくみあいました。
おたがいに ゆずらず、
とても いいしょうぶでしたが、
さいごは きんたろうが、
くまをもちあげて なげとばしました。

「きんたろうの 勝ち〜！」

まけてしまった くまは、それいらい、
きんたろうの けらいになりました。

